

清泉女子大学 出題意図 (2025 年度入試)

※総合型選抜の過去問題は、「入試問題集【総合型選抜 (10 月期・12 月期)】」に、解答・解答例とともに掲載しています。

※一般選抜の過去問題は、本学公式 Web サイトに、解答・解答例とともに掲載しています。

https://www.seisen-u.ac.jp/admissions/general_kyotsu/ippan.html#mondai

◆総合型選抜 (10 月 1 期) 総合文化学部：小論文 (読書型)

事前に提示された課題図書を読み、試験当日の設問に対して解答する形式の問題により、内容理解力および理解したことを他者に伝える力を測る。

◆総合型選抜 (10 月 2 期) 総合文化学部：小論文 (課題文型)

課題文 (現代文) を読み、要旨や要約を考える問題と、課題文に関して自己の意見を記述させる問題により、思考力・表現力を測る。

◆総合型選抜 (10 月 2 期) 地球市民学部：授業レポート

事前課題として提示され、かつゼミ形式の授業で理解を深めた各コンセプトの概要について記述し、その上で、社会的な事象を説明した日本語の文章と設問を読み、そのコンセプトを使って設問に解答させることで、理解力および身につけた知識を応用する力を測る。

◆総合型選抜 (12 月期)：国語

現代文は、課題文 (論説文もしくは評論文) を読み、主旨を捉える基礎的な読解力と論理的思考力を測る。
古文は、基本的な古文の知識が定着しているかを確認し、問題文全体の流れが理解できているかを測る。

◆総合型選抜 (12 月期)：英語

空所補充や並べ替え問題等の選択式問題により、基礎的な文法・語彙力、長文読解力および思考力が身につけているかを測る。

◆総合型選抜 (12 月期)：地理歴史 (歴史総合)

※2026 年度入試では出題範囲から除外したため割愛。

◆総合型選抜 (12 月期)：地理歴史 (日本史)

空所補充問題や並べ替え問題によって、個々の歴史事実を理解できているか、また、それぞれの時代における相互の関連や、時代を超えた展開を捉えることができているか、基礎的な「日本史」の理解力および思考力を測る。

◆総合型選抜 (12 月期)：地理歴史 (世界史)

空所補充問題や並べ替え問題によって、歴史の全体的な流れを理解しているか、また、論述問題によって、教科書でゴシック体となっているような重要語の概要を簡単に説明できるかを確認することで、基礎的な「世界史」の理解力、思考力および伝える力を測る。

◆一般選抜：国語

現代文は、論理的な文章（評論・論説）および叙情的な文章（小説）を読み、各本文中に書かれている内容・主旨を捉える読解力と論理的思考力を測る。

一般選抜（B日程）の選択問題として出題する古文は、基本的な古文の知識が定着しているかを確認し、問題文全体の流れが理解できているかを測る。

◆一般選抜：英語

空所補充や並べ替え問題等の選択式問題により、英語を聞き取る力、文法・語彙力、長文読解力および思考力が身につけているかを測る。

◆一般選抜：地理歴史（歴史総合）

空所補充問題等で、近現代史における「世界との中の日本」を広く相互的な視野から捉えることができているか、その理解力および思考力を測る。

◆一般選抜：地理歴史（日本史）

空所補充問題や並べ替え問題によって、個々の歴史事実を理解できているか、それぞれの時代における相互の関連や、時代を超えた展開を捉えることができているか、また、一般選抜（B日程）では、論述問題によって、教科書でゴシック体となっているような重要語の概要を説明できるかを確認することで、「日本史」の理解力、思考力および伝える力を測る。

◆一般選抜：地理歴史（世界史）

空所補充問題や並べ替え問題によって、歴史の全体的な流れを理解しているか、また、一般選抜（B日程）では、論述問題によって、教科書でゴシック体となっているような重要語の概要を説明できるかを確認することで、「世界史」の理解力、思考力および伝える力を測る。

以 上